夕刊 磐城新聞
四月二十一日發行
（日曜祭日翌日休刊）
發行所 磐城新聞合名社

青年諸君へ 一

胡摩澤青年團長 吉田松雄

靜かなる爭ひ

（人間の氣慨）人間に氣慨と云ふものがなかつたならば、その人間は腑け人間であり尙ぶべき何物をも有たない。

人間の『氣』は『たましい』である『せいしん』である。『いきほい』『ちから』である。『おもむき』である。『あぢはい』である。『かほり』である。『こゝろ』であり『こゝろもち』である。

而して『慨』は『なげく』である。『かなしむ』である。

又『こゝろざし』をうしない切齒することである。

宋史に『氣慨に尙ぶ』の語がある。正直にあらざれば從はざる氣質を氣慨といふこの氣慨ある人間は今も尙敬虔の念を他人から拂はれて居る。

青年諸君よ。諺に『武士は食はねど高楊子』と云ふ語がある。これは武士の氣慨を示したのである。

如何に貧困にして其の日の糧に窮するとも斷じて正道を踏まざる主には仕へないのが古の武士の氣慨であつた。

斯ふした尙ふべき人間の氣慨も時代の推り移りと共に漸次と失はれてどうかすると此の氣慨と云ふものが何物であるやら判らない樣な樣子さいある。

俺はこれを國家の爲めにも社會の爲めにもその個人の爲めにも悲むべき事であると考へて居る。

特に西洋の個人主義思想輸入を捌て、加へて生活の餘儀ない壓迫から人間の心情が漸次利己的となつて國家の爲め、社會の爲め、他人の爲めなどに悲憤慷慨するのは愚の骨頂の如くに考へ、自己の利益の爲めなら、不正の方法でも問んで之に與し、己を屈することゴムを曲げるよりも易しとして欣然平身低頭し黃金を投げ與へられれば痩せ犬が尾を振るが如き態度を示し地位、名譽の好餌で釣られると幇間をも辭せざる素振りである。今の者の中には『彼奴は某の重役の腰巾着だ』と蔭で惡罵を加へながら、其の實自分も誰か好い手引の腰巾着たらんとして心中極力努めてゐる樣子は他から見れば實に滑稽でもあり、憐れでもあり、笑止でもあり、男子の腑拔け振りを示して遺憾なく近世の輕薄才子の好典型であると評せざるを得ない

諸君の友人の中にはよもやかゝる腑拔け青年、腰拔け青年、腰巾着青年は居ないであらうか。

磐新歌壇

小山田滋選

小川鄕 長谷川雄峯

○窓邊より射しこむ日脚なごやかに、我が部屋ぬちに漂ふうれしさ

○終日を土に親しみ金色の、夕陽を浴びて家路に急ぐ

同 草野牧笛

○春風に袖なぶらせてたをやめは、足どり輕く町中を行く

同 吉岡獨歩

○ゆくりなく仰ぎたるわが眼に入りぬ、藥家の屋根の青草のるも

○一かたまり春陽を浴びて街頭の、物賣圍む人ののどかさ

潮聲（互撰） 第五十三集

席上即吟 春の闇、若草、蠅生る

細納屋に伸びる日脚や蠅生る 北窓
若草に捨てし煙草の煙りかな 武門
蠅生る障子にたまる薄埃り 同
春の闇さゝやきながら別れけり 同
水筋の勞浠とあり春の闇 松堂
蠅生る頃を建增す鷄舍かな 同
おとしたる錢の音聞けと春の闇 眞砂常
春の闇へツトライトの遠透きて 華岳
若草の上に居眠る巨牛かな 城月
塵箱に陽炎立ちて蠅生る 北窓
飛出した地震にさびし春の闇 晚霞

拈華微笑

天惠地福を湯水の如く味へる湯本町民の大歡喜 ◇ 農村悲哀の一大コーラス。平町で縣下お庄屋樣の集り ◇ 勇氣をフル河。意氣が高月。壯絕な天長節の競技大會 ◇ 果樹組合の改善創案。大に意義がアリの實 ◇ 松ヶ岡から流れ來る動搖めき。原稿書いてムヅムヅする ○……○

狂人の書

仁平豐明

われはもと敬愛を信じ卑賤なる道に迷ひしが俗界の順路にたどり出で鷄口の訓諭を得たるものなり
宣哉　訛傳に化膿(うみ)
割讓いやしき友愛
すべてこれ鉛板に金めつきしたる現象あるのみ
われら自からの怛怩　悟る日の何時なりや
爾後　われに神佛なく
季節なく　友なく　ただ
無量の困惑な精神を裂き
端正　旋風に礫を混せ
天涯に愛憎を投げ曖昧不潔の靈符をすてん
すでに　すでに
辛酸を越えたる薄氷の上
われはこれ切なきもの
孤りの座頭なり（舊稿）

愛國少女

關幸一郎

少女は銃口の情熱を知つてゐるか
少女は銃口の情熱を知つてゐる
少女は銃口の情熱を愛するか
少女は銃口の情熱を愛する
少女は黑色六稜藥とニトロセルローズに銳敏な接吻をする
汚辱された星條旗

吉田眼科病院

4月22日

一△米價の下落を圖らしむ（貞觀九）△曆本を私に販賣する事を禁せしむ（明治三）△縣下統計協會△夜間航空試驗飛行太刀洗到着、飛行時間六時間三十四分△故濱口首相狙擊犯人佐鄕屋留雄に死刑の判決言渡（昭和七）

社會の今日

○

くたびれて君が脫ぎたる白足袋の、ほこりも花の名殘りなりけり　谷崎潤一郎

龜鳴くや夢のやうなる常夜燈　秋夕

青い灯 三

八幡秋月

玲子が丁度皿の料理を平げ盡した時、あや子は入つて來た

『御免なさい！』

『アラ、おそかつたのねエ！』

玲子は振返つてあや子をみ上げた

『えゝ、隨分混んでたのよ！』あや子は辯解する樣につた

『そう』

あや子の辯解を柔順に受け入れて强くうなづくと祐二の傍に坐てた玲子は立たうとした

『アラ、いゝのよ』

あや子は玲子を制してから玲子と反對側の處に來て坐つた

『[illegible]間隨分待つてましたわ！』

『濟まなかつたネ』

祐二は柔順に詫びてから莨の烟りを吹いて

『來る積りだつたがね、生憎叔父がやつて來ていや弱つちやつたよ』

『そうですの、惡かつたわねエ！』

『散々御說敎食つちやつてね閉口頓首の形だつた』

祐二は苦笑した

『ちや電話なんか掛けて不可なかつた？』

玲子が不安氣にきいた

『いや別に差支へなかつた卻つて都合よかつたよ』

『アラ、そう……』

玲子は好かつたと言ふ樣に微笑んだ

『まだ〳〵御說敎が續くんだつたが、ね丁度半にして電話があつたもんだから是れ幸と『友人から至急來て呉れ』つて電話なんだて好い加減に叔父の前を胡魔化して逃げ出したわけさ！』

『あら、まア……』

と玲子は目を圓くして

『でも妾達、若しかしてあなたの家の方に知れやしないかと想つて隨分心配したのよ、だから藤本さんを呼び出す時はコックさんに呼んで貰つたのよ』

『なか〳〵策を回らすんだね』

祐二は、莨の灰を落しながら笑つた

『え、妾達だつて眞劍になれば智謀百出よ、ね、あや子さん』

とあや子に同意を求めて冷子も笑つた

講談 お蘭陀お蝶 (306)

渡邊默禪作 布施長春畫

恰ど來合せてゐた中岡愼之助も烈しく鬪つた末に數個所の創を負はされた、近藤等は『もうよい』と言ひながら呵々と笑ひ『其時義經少しも騷がず』と舟辨慶の謠をうたつて悠々と引き揚げて去つた。中岡は二日過ぎまで命を保つたが龍馬は一時間ならずしてこと切れた。年は纔かに三十三

澤は恰ど其の日の夕景に龍馬を尋ねた、さうして江戶に出發することを告げて暇乞した。と龍馬はお蝶との關係を話し、今は江戶回向院近くに住んでゐるとの事をほのかに聞いてゐたが嘸かし自分を怨んでゐるだらう、情願尋ねてやつて俺

の動機となつたのである

そうして新徵組の背後には肥州藩の家老三浦久太郎といふ黑幕がついてゐて、王政復古の運動を妨げる爲、近藤等を敎唆したものだといふことが知れた。海援隊の壯士輩は非常に憤つた。おのれ隊長の仇、やはか其儘に措くべきかと密々の手配、十二月七日の夜、二十餘人打連れて京都油の小路上る三浦の宿所に押寄せ、恰ど其處へ來合せてゐた新徵組の浪士と激烈な斬合をした、目ざす近藤は居ず井藤を討洩したのは殘念であつた、けれども味方は只二人の死傷があつたゞけで新徵組十九人を殺し、八人を傷つけた。是で聊か溜飲の下る復讐が出來た

龍馬は決してお蝶のことを忘れなかつた。是非江戶へ出て先約を果さう、彼は

があつたのである。斯くて數年を夢と過したが偶々此の冬、京都の上州屋敷へ自分を尋ねて來た者がある

それは白須賀の俠客平太郎であつた、平太は京へ出る度に是まで五六遍も尋ねたがいつも遠國へ行つてゐて過はれなかつたといふことで、お蝶のことを細かに話していつか千葉の道場へ仕返しに行く時に、お菊へ殘した遺書と髮の毛とを見せ切なる心盡しの數々を訴へた。龍馬は痛烈な感動に打たれた。此の人にしては珍らしいほどの淚がこぼれた。直にもお蝶を呼び寄せて、その操に酬つてやりたいと思つたが、ア、如何にすべき、當時は既に京都の醫楢崎將作といふ勤王家の長女龍といつて、伏見の女傑寺田屋おとせの養女になつた女を妻にしてゐた。お蝶といふ堅い約束をした婦人がありながら――と、非難もこゝに起るのであるが是には又た、遁れられない事情があつた。

橫濱植木會社の
春蒔き草花種子
がまいりました!!
◎種子は輸出向きの優良質植木會社の特撰品です。
西村屋藥局種子部
二丁目 電三番
◎◎（草花種子の蒔き方）差上げます
球根、塊根類の御註文もお受けします。

内科 外科 花柳病 一般外科
入院隨意 自炊の便あり
安齊外科醫院
平町田町赤心堂病院跡（電話四七五番）

名湯のお知らせ
神經痛。リウマチス。婦人病。其他
此ノ名湯ニ一週間以上入浴スレバ全治スルト云フ其ノ効無二ノ礦泉デス、四倉驛ヨリ十町自動車ノ便アリマス。
宿泊料一泊壹圓（三食付）
眺望ノヨイ 礦泉旅館 寅の湯
四倉町新町戶ノ内九

氣管、食道科、耳鼻、咽喉科、專門
平町南町（元眞木辯護士跡）
增田耳鼻咽喉科醫院
電話四八二番
（入院隨意）

合服とレイン.コート
御召替は今です。……………………
キツト皆樣の御氣に召す1933の春の新製品を豊富に取揃へ陳列して御座ひます。
新柄背廣……12.00ヨリ
黑セル背廣……9.00ヨリ
レイン・コート……9.00ヨリ
バーバリー……3.20ヨリ
トレンチ・コート……5.00ヨリ
ふかや洋服店 平二 電203

江戶前
當店に於て自慢の
大蒲燒 割烹 壽司 開業以來
特に『都壽司』は江戶一流の職人を迎へて食通の皆樣方に御賞讚を頂きお蔭樣にて大繁昌をいたして居ります。
都壽司は魚榮と御思召して御ひゐき下さる樣御願申上げます。……
田町 魚榮
電話四二四番

内外 建築材 建具材
磐城國平町（公園下）
入 阿部材木店
電話四九四番

小兒科・內科
特ニ乳幼兒ノ健康相談ニ應ズ。
平町。ねずみ坂
滯留 隨意
渡邊醫院
電話一六一番

耳、鼻、咽喉科 氣管食道科 專門
平町南町（電一〇七番）
大和田醫院
大和田郡司
（自炊の便あり）

酒場戰線異狀あり
歐風料理開店お知らせ
A 新進司厨士(こつく)腕試めし
B 33年カフヱー界尖銳トップを切る、人氣溢るる意氣と熱に燃ゆる店
C 女給滿腔なるサービスの御試めし…
平三丁目南川岸通り
カフヱー太陽

御卒業御入學記念
實用時計景品付
破天荒の大特價
クローム側腕時計…金五圓五拾錢より
此の外各種眼鏡の大特價
根本時計店
電話六〇七番

花見時になりました
毎度引立に相成難有御禮申上升
例年通り松ヶ岡公園向ひ良善寺下に賣店を開業しました。花見宴會百人迄は出來ますから御ひいきを御願申上升。
花見折詰其他御勉强致します。

御客樣へ
初音
電話二三六番
（差支無き限り無料貸席に需めに應ず）

町の中堅が總動員で 上水道完成祝賀の準備
俄か作りの小唄舞踊等諸計劃進む

上水道の完成によつて先祖以來の水饑饉から救はれた歡喜に滿ちてゐる湯本町では來月七日の縣社温泉神社の宵祭りをトして行はるる水道完成祝賀式に關し目下夫々準備中で昨二十日は役場內に町區聯合の協議會を開いて各町內青年團代表との間に町內の裝飾、餘興の出し物等に就て詳細打合せをしたが當日は恰も入山炭鑛の日曜公休に當つてゐるので炭鑛從業員が假裝及提灯行列によつて大に晝夜を賑はす事既報の如く町では水道部前に取入れ口より淨配水に至る迄の模型を造り豐富な水量と入山供與の電力を應用し上水道組織の實際を一般に縱覽せしむる外該盛典を記念する爲從來無かつた湯本小唄を作り當日の餘興場を賑はすべく町內四五の有志により今夕迄に採擇の歌詞を決し直に作曲振りつけに着手する事になつた

義教費交附金決定
郡下總額十七萬五千餘圓

八年度本郡下各町村義務教育費國庫交附金は十七萬五千三十六圓二錢と決定二十日左の如く割當發表された從來は五、七、十一、二の四ケ月に分けて交付してゐたが今年度から規則を改正し四、七、九、十二、二月の五期に分割交付することになつた、しかして各町村交付金の一ケ年分總額は左の通りでこの金を五つに平均分割してその月に交付される（單位圓）

上小川 下小川	三、六二八
草野	四、二二二
四倉	五、六七四
平窪	二、五二七
川前	二、五六三
植田	四、三三九
三坂	二、六八〇
神谷	三、一二七
大浦	三、八一六
大野	三、四六七
泉	三、三六八
山田	二、八四五
勿來	六、八九〇
入遠野	三、七六九
田人 荷路夫 貝泊 石住	四、四七三
豐間	三、二七三
鹿島	一、六七〇
玉川	二、〇〇八
湯本	一二、七八九
好間	一〇、二三六
永戸	二、六九八
澤渡	一、六六一
渡邊	一、九六八
錦	三、〇九七
上遠野	三、七八四
川部	三、一一三
平	一六、八五六
飯野	二、五四七
夏井	二、三五三
高久	二、〇三〇
江名	四、三二九
小名濱	八、一六五
磐崎	六、四二八
內郷	二〇、五四六
赤井	六、七九一
箕輪	一、二八五

縣下町村長總會協贊
けふ平町で豫算附議

縣下町村長總會は來月初旬平町で開催される事に決定したので町では之れが協贊に關し今二十一日午後一時から町會を開催、經費千七百三十圓中縣補助七百圓、郡下町村負擔三百三十圓の殘額七百圓と歡迎費として町補助を願出た消防組百圓聯合青年團協贊會五十圓、同女子五十圓、合計千圓を地元寄附によるべく更正豫算、寄附採納其他數件を協議した

古河磐中の爭覇
天長節をトして競技會

磐中競技部では來る廿九日の天長節をトし午後一時から古河競技部と同鑛グラウンドに於て競技會を開催するが磐中軍選手名左の如し

五年金成令宣（百米二百米）吉田清秋（走巾跳）鈴木五平（五千米）松山伸雄（四百米）杉下龍（捧高跳）四年薬谷廣（百米）石橋濟（百米、二百米）猪狩一元（八百米）吉田康吉（三段跳）小野健一（走巾跳）秋元且吉（四百）草野武夫

（五十米）三年 花澤保雄（走高跳）猪狩正夫（百米二百米）吉田秀夫（四百米）鈴木計（五千米）二年武藤義明（三段跳）松本（百米）

磐中人國記（一〇六）
赤井嶽男記

第十一回生の卷 B
◇植竹校長の退隱

（承前）先生は寡言にて沈靜質實にて謙讓の性格を有す、徒に大言壯語して人耳を聳動せんとする亞流に非ず邊幅を修めて俗眼を驚かさんとする虛飾家にも非ず權勢を賴みて威福を弄するものにも非ず、萬事萬端唯着實至誠の四字にて貫徹せんとするものの如し

故に瞥見すれば其の施設奇無く妙なきに似たれども無奇無妙と見ゆる裡に獨得の妙味ありて他日の效果炳焉たるに至る所以なり、今日要衝に立てる人士を觀察すれば經世家と云はず、實業家と云はず、ともすれば得々ビ々と其の主義を絕叫すれどもそは唯空しく人耳の鼓膜に振動する一種の音樂と化して些の效果をも收めざるものも尠からず

先生は之に反して容易にその主義を口外せず然れども決して主義なきに非るなり、その胸中に鬱勃磅礴せるものは一種の家族主義なり、校の內外百般の事業は皆此の家族主義を規矩とし着實至誠を根底として施設せられたる結晶体なり、されば平素俗聞に接するは言ふも更なり職員各位に對しても敢て畛域を設けず自己は家長なり職員は家族なりと擬し休戚苦樂を共にして和氣靄然たる間に鞅掌せり

又我等生徒に對しても先生は自ら慈親を氣取り我等を子女の如く見做して專ら撫恤教導を旨とせり偶々我等に過失あれば諄々と理を說き懇々と誠悃を瀝ぎて改悛懺悔を促さしめらる而して改悛懺悔の實顯るれば喜悅面背に盎溢せり、先生常に我等に諭すらく壯年時代その行動に過失なからん事を欲せば家庭に在りて怙恃兄弟、學校に在りては職員各位を賴みて其の指導を仰げ決して坊間の羊頭を揭げて狗肉を賣る誑の甘言美辭を信ずる事勿れと、如上のこと皆是れ家族主義より滾々と流出せる言に非ず行にあらで又何ぞ

次に近來人心輕佻遊惰に傾き華奢逸樂に流れて畏くも戊申詔書の煥發せらるる事となり先覺者の化粧亡國と迄絕叫せるに際し先生就職以來勤儉を唱導し日々質素なる衣服を纏ひ、十有五年の間一日も缺勤せられず孜々矻々とその職に努力して活摸範を示されたり、故に我が中學生は質素儉約の俗を成せり、先生の指導豈多とせざるべけんや、又社會の一淸凉劑と謂はざるべけんや、先生斯の如き主義を懷抱し斯る儉素恪勤の態度を示して指揮操縱すれば職員各位も自ら熱心誠實にその職を盡され己に六百の卒業生を養成せり

平商生兵營生活
來月三日から仙臺滯在

平商校生三十八名は來月三日駒場配屬將校、大澤教諭引率の下に仙臺工兵隊へ三泊四日の豫定で兵營及び實彈射擊實習の見學をなすと

救護費寄附 湯本町

吉田恭平氏は金二百圓を赤十字救護費へ又平町山崎菊子氏は金五十圓を愛國婦人會事業費へ寄附した

新野球戰線

磐中 近く當代の名手を招ぎ本格的の指導を受くべく計劃中の旨既報の通りだが今回愈々早大元外野手、今井、清水の兩氏が來る廿三日來平廿四日より四日間に亘り熱心指導する事に決定した

平商 元早大キャプテン森茂夫氏を招聘指導を受くべきだつたが同氏の母堂が病氣の爲に元法政投手現リーグ戰審判員藤田省三氏を招ぐべく目下交涉中である

賦課打合會
分割收受する 日立電縣稅ニ加稅

日立電力會社七年度營業收益稅縣稅附加稅は五千二百餘圓であるが之を分割收受すべき湯本、好間、平、赤井の各關係町村では今二十一日午前十時から平町會議事堂に打合せ會を開いた

關係當局が乘出して 炭鑛經營合理化促進
監督局技師の來郡調査決定

仙臺鑛山監督局では東北の大小鑛山に對して合理化經營を提唱し積極的に資源の開發に當るべく頻りに資料蒐集中であるが、現地につき實際狀況を調査する必要を認め技師及技手を總動員し夫々割當をもつて二十二日から一齊に活動を開始する。石城地方の擔當は入山內郷、好間とも安田技師で調査項目は鑛區整理の實行鑛業共同設備の設置、鑛業の統制或は鑛害賠償基金の設定等の目的達成のため既に鑛業權者間に共同に實施した施設機關の內容及び將來の希望事項鑛業經營の合理化に因る能率增進及生產費低減策、鑛業經營の合理化促進上困難なる事情あればその理由——等で實地から徹底的な資料を拾收し東北鑛業躍進の根本大計を樹立しやうといふので結果は頗る期待されてゐる

アンテナを外す
日雇業の若者御用

磐崎村上湯長谷長倉七一居住好間村下好間大館生れ日雇石田保（三六）は昨二十日午前二時頃同字九五小野田炭鑛役員畑寅吉方のラヂオアンテナ七十尺を窃取せんとして居るのを密行中の警官に取押へられ取調の結果同人は同所齋藤榮光所有鐵レール二本其他數件の窃盜餘罪を自白し引續き取調中

。。。農事講演會。。。 田人組合農會で二十五日午前十時から小學校で苗代米多收穫に就て開く

果樹改善指導
石城梨の名聲を高むべく 組合で各種計劃を立つ

果樹聯合組合では郡農會其他の斡旋で近年頓に聲價を高め郡下主要名產物の一に數へられるに至つた石城梨の品質及荷造改善、貯藏法に關し全國的に弘く販路を擴張すべく意氣込み此程平窪村に九百六十圓で郡下最初の共同荷造場を新設した外來月二日同場で斯界の權威東京農大教授立花千秋氏を招聘して指導講演會を開催する事となつた

郡外の中堅男女が 地方の農業視察
關係指導益々勵精

信夫郡聯合青年團幹部渡邊軍治君外二十五名の一行は今二十一日來郡地方駐在農業技術員米山技手の案內で精農家泉村志賀澤之助及草野村高野誠一兩氏及神谷農試分場、郡農會の合理的農業經營狀況其他を視察して明二十二日歸鄉し交代に同じく郡農會長鈴木勇助氏の率ゆる女子青年團幹部二十二名が二十三日來郡同樣視察する筈で地方農業關係筋では毎年夏季に視察團体が增加の傾向にあるので益々模範的施設に出で一般を指導する方針であると

小川江總會
起工前の諸件協議

一町七ケ村を灌漑する小川江筋改修工事は工費十萬一千三百圓の八九年繼續事業として着工される事に決したので今二十一日午前十時から平各種團体事務所に組合臨時總會を開き縣から組合管理者地方事務官長瀨英一氏が出席左の諸問題を協議した

一萬七千七百圓の起償及償還方法、三萬五千四百五十六圓の寄附金繼續年期及支出方法、請負、四千圓の共有金運用、臨時常設委員及臨時委員設置同上規程、委員費用辨償額並支給規程、臨時職委員設置、同上給料旅費並支給規程

教育諸會合
今年中の期日決定

石城教育部會と郡下學校長會體育協會石城支部郡教員會と聯合の役員會は既報の如く昨二十日午後一時から第一校に開催左の如く今年度の事業期日を決定した

（教育部）校長會五月廿九日、及九年一月十三日、教員會六月二十五日、教員部會總集會五月二十八日、十一月十二日、夏期講習會夏休中、教務主任會六月五日（體育部）夏期講習（夏休中）庭球、野球（夏休中）ドッチボール大會は尋常科のみ行ふ事

關東燃料社員視察

關東燃料株式會社專務取締役遠藤鼎氏外十名は昨二十日來郡磐城炭鑛を視察後湯本町松柏館に一泊今二十一日は入山炭鑛を視察して歸京した

。。。。片岡醫師除名。。。。 不正健康保險醫として縣醫師會並に縣健康保健課から除名を申請された植田町片岡章醫師に對し日本醫師會では審査中であつたがいよ〜〜縣醫師會申請通り片岡醫師の不正行爲を認め除名處分と決定此程縣醫師會並に健康保險課に通牒あつた

右腕代二千五百圓
實習生の損害要償に けふ平支部で證人喚問

內郷村綴三平澤利三郎（二二）が昨年七月頃入山炭鑛第四坑附屬鐵工所實習生としてマキドラ作業中ロップが切斷してその下敷となり負傷したが右腕は用をなさざるに至つた爲三輪辯護士を代理人として平支部に提起した二千五百圓の損害賠償請求の證人訊問は炭鑛側から草刈、千葉の兩辯護士を代理人として今廿一日午前九時から中島判事係りで開廷した

社告

本日新聞印刷機が故障の爲め配達が遲延致しました、受讀者各位の御諒承を願ひます

磐城新聞社

。。。。配屬將校出席。。。。 磐中大井川、平商駒場の兩配屬兩將校は來月三四の兩日會津中學校で開かれる縣下中等學校配屬將校會議に出席すると

基敎講演會

平材木町バプテスト教會では明廿二日午後七時から關東學院教會牧師中尾京及同院教諭山北多喜彥の兩氏を招ぎ基督教講演會を催すと

汽車通學が半數
磐女で最近調査

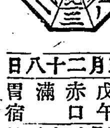
磐女校では此程現在の汽車通學生徒數を調べたが上り方部は二百二十六名、下り方部は百三十二名計三百五十八名で在籍生徒數七百八十一名の約半數を占めて居る

。。。神谷のお婆さん達見學。。。 神谷村の老齡婦女百二十名は同小學校長鎌田安氏の案內で昨二十日午前十時から片倉製糸工場を始め平町の官公署を見學した

。。。。慰問袋寄附。。。。 平町四丁目高橋ヨシ子さんは昨二十日滿洲軍人へと平署に持參した

。。。。結核豫防デー打合。。。。 平町では今二十一日午前十一時から二十七日の結核豫防デーの打合せをなした

。。。違反。 平町才槌小路三一番地菊地喜平方運轉手吉田淺次郎（三八）は去る三月十日午後二時頃無免許で新川町地內を運轉した廉で今廿日中島判事より略式二十圓の罰金を言渡された



舊三月二十八日　土曜　戊午　赤口　滿　胃宿　新四月二十二日

諸判定總帥　東京市本鄕區湯島四丁目五番地　高島易斷總本部　神誠館

▲一白の人 順を守れば天眞の官祿は自から授かるべし▲二黑の人 功名榮達期して待つべし開店名弘就職皆吉▲三碧の人 自重せざれば凶事に見舞れて苦むことあり▲四綠の人 和合を欠くときは破滅を來たす訴しよう亦注意▲五黃の人 高く上る時は八方より魔の誘ひに逢ふべし▲六白の人 りふ〜〜の汗より生れし利得の現はるゝ大吉日▲七赤の人 不ぐうは自ら招く事と知れ油斷大敵注意あれ▲八白の人 刻々と發展し行く幸運日新規事業尤も宜し▲九紫の人 凶運なれども勉め次第にて瀬に取り付くべし

平町慶弔錄

△出生 才槌小路一六東京市目黑區下目黑二丁目二一八錦織清一郎四男政男 れ宜町三神谷村片寄沼之作四五四 郡國太三男州三人

有給社員招聘

年齡 二十五才以上五十才迄

經驗ノ有無ヲ問ハズ奮鬪ノ士ヲ望ム
希望者ハ履歴書送附アリタシ追而面會時日ハ通知ス

有隣生命保險株式會社
平出張所々長 鈴木健司
平町大町八番地

ショールとパラソル

明朗、清新な本春流行の逸品を豊富に陳列いたしました。

◈新型…ハンドバックと御化粧品…◇

清新な… 春◎

紳士型 帽子とステッキ
若人向 ポプリンワイシャツ
お子様用 新らしい洋品雜貨

㊣中野洋品店 平二・電五十三番

◎日本石油株式會社特約店
ライジングサン石油株式會社重油特約店

關彰商店平支店
電話 六一番

本店 水戸線下館驛前（電話五五番）

支店所在地
茨城縣土浦町田宿（電話六五三）（電話八二四）
常磐線關本驛前（電話平潟五四）
常磐線四倉驛前（電話四八）

營業種目
石油揮發油輕油、重油、モビール油、マシン油、機械油類、胡麻、種水、植物油、コールタール、カーバイト石炭、コークス、ストーブ………

〔型錄進呈〕

◇安全、便利、經濟のスタデリナ石油コンロ
◇完全燃燒のネンショーストーブ

貸切ノ御用命ハ
イツデモ眞先（マツサキ）ニ（松崎（マツサキ）ニ）
三九二（ミクニ）タクシーへ
（デンワ、ミクニ）